

生 中 通 信

第4号【令和8年9月8日】 生駒市立生駒中学校 校長 中井一郎

“自分らしく学び、つながり、未来をひらく生徒の育成”

2 学期がスタートしました！

8月25日(火)の始業式では、生徒の皆さんが元気な姿で登校してくれたことを大変うれしく感じました。今年の夏も厳しい暑さが続きましたが、大きな事故やけがなく夏休みを終えられたことに安堵しています。

今年度からグラウンドと体育館に WBGT(暑さ指数)測定器が設置され、安全を最優先に教育活動や部活動を進めています。

夏休み中は県総体やコンクールをできる限り見学し、生徒たちの努力や成長に触れることができました。

ソフトボール部の三県大会出場、男女ハンドボール部の近畿大会出場、科学部・放送部の全国大会出場、吹奏楽部の全日本コンクール出場決定など、多くの生徒が素晴らしい活躍を見せてくれました。こうした経験を糧に、2学期もさらなる飛躍につなげて欲しいと思います。夏休み中の取組や努力が、2学期に向けて学校に前向きな良い風を吹かせてくれたら嬉しいです。

学校行事に全力で挑戦しよう

2学期は1年間で最も長く、合唱コンクールと文化祭、体育大会という大きな学校行事が続きます。

1学期や夏休みから準備や練習を始めている人もいますが、学校行事の成功は、一人一人の努力だけでなく、仲間との協力や支え合いによって生まれます。ぜひ、皆で力を合わせて、思い出に



残る素晴らしい学校行事を創り上げましょう。

今年は合唱コンクールと文化祭が9月18日(金)になり、昨年より1ヶ月ほど早くなりました。校内には美しい歌声が響き始めており、本番に向けた期待が高まっています。行事を通して学級や学年の絆を深め、「やり切った」と実感できる充実した時間にして欲しいと思います。

「不易流行」の心を大切に

始業式では、2学期に大切にして欲しい言葉として「不易流行」を紹介しました。

「不易流行」とは、「変えてはならない本質を大切にしながら、新しいことにも挑戦する」という考え方です。今までの生駒中学校の伝統を受け継ぎながら、より良い学校づくりに向けて新しい発想や工夫を生み出してほしいと思います。

生徒会による新たな活動や取組にも期待しています。皆さんの主体的・自主的な行動で、生駒中学校の未来を創ってください。

文化鑑賞会を開催しました

8月28日(金)午後、劇団「夢団」によるミュージカル『ジャングルブック』を鑑賞しました。3年に一度の文化鑑賞会として、2学期の開始直後の8月末に開催しました。

体育館に足を踏み入れた瞬間から、普段とは異なる特別な空間が広がり、生徒たちは物語の世界に引き込まれていました。公演中は多くの拍手や歓声が見られ、感動に包まれた時間となりました。作品を通して、仲間とのつながりや生きることの大切さなど、多くのことを感じ取ってくれたのではないのでしょうか。

